



ツハシバミ



紅葉を楽しむための旅行の宣伝がにぎやかですが、そんなに遠に出かけなくても地元での身近な紅葉スポットを見つけるのも楽しいことではないでしょうか。南足柄では「大雄山最乗寺」「地藏堂」の金太郎もみじや「丸太の森」「県立21世紀の森」を散策しても楽しめます。

また、お隣の山北町ではなんといつでも丹沢湖周辺の紅葉も見事です。ぜひ「紅葉狩り」をしてみてください。

今、ふれあいの村では・・・

朝晩は冷え込みが増してきましたね。ふれあいの村のスタッフも長袖の制服に切れ替え、少しずつではありますが、山の木々も紅葉が始まっております。◆村内を散策していると捕食中のオオカマキリに出会いました。産卵を前に栄養を蓄えているのでしょうか。カメラで撮影していても夢中で食事をしている姿が印象的でした。◆コセンダングサの群落の裏に風に小さく揺れる飾りのようなものが付いている箇所がありました。調べてみるとクサカゲロウの仲間の卵でした。この卵は俗に優曇華（うどんげ）と呼ばれます。これは法華経に出てくる、三千年に一度如来が来るとともに咲くといわれる伝説上の花に由来するそうです。◆ツツジの葉に青黒く光る羽虫を見つけました。ルリチュウレンジです。綺麗な色をしています。幼虫の時期にツツジ属の植物を集団で食べてしまいます。因みに毒針を持たないバチの仲間、針はありません。



オオカマキリ



ハラビロカマキリ



土蜂の仲間の巣



クサカゲロウの仲間の卵



ルリチュウレンジ



ツユクサ

もみじつたき
 楓 蔦黄ばむ 十一月二日〜六日

秋が深まるごとに色を重ねもなく散っていく紅葉は移ろいゆく季節を愛でる日本人にとって格別なものであり春の桜と同じくらい待ちわびられる存在になっていきます。日本では九月頃から北海道の大雪山系を手始めに始まり徐々に南下します。桜前線があるように「紅葉前線」もあります。

紅葉の語源は「揉みいず」で色が揉み出されるという意味です。美しい紅葉の条件には「昼夜の気温の差が大きい」「空気が汚れていない」「適当な水分」など光合成が行いやすい条件が必要とされています。野山に出かけて紅葉を楽しむ紅葉狩りはいかがでしょうか。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

村内を歩くと至る所でコオロギの鳴き声が聞こえてきます。夏に謳歌した花々も大半は散り、道には落ちた木の実が目立つようになってきました。

沿道にはつる性の植物タンキリマメが赤い豆果をぶらさげています。和名の由来は、種子を食べると淡を止める作用があるという俗説からつけられています。

◆ 果実が小さなナスに似た植物が生えていました。アメリカ原産の外来種ワルナスビです。全草がソラニンを含み有毒であるためこの名がつけられました。果実は熟すと黄色くなり小さなプチトマトのようになります。

◆ 散策路では小さな黄色い花が可愛らしいつる性の多年草のノササゲを見つけました。豆果は熟すときれいな紫色になるので今後の成長が楽しみです。

◆ 艶光りしたコナラやマテバシイが沢山落ちていました。大きくて艶やかな果実は子どもに大人気です。どちらもアクは気にならないのでそのまま生で食べることもできますが、フライパンなどで煎った方が香ばしく美味しさが増します。砕いてナッツのような使い方でクッキーなどにも使用できます。

◆ 管理棟付近を歩いていると、風に乗ってケヤキの葉が舞い降りてきます。よく見ると葉の根元に種子がついています。この種子が付いた葉と枝には冬芽がなく、はじめから秋に落ちることを前提としたものだそうです。見過ごしてしまいそうな小さな種ですが、足元には自然の神秘が広がっています。



タンキリマメ



ワルナスビ



ノササゲ



コナラ



マテバシイ



スダジイ



ケヤキ



カラスウリ



サルスベリ

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）されるか、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「あしがらアートの森 with 森の大地祭」のご案内

足柄ふれあいの村の「森の大地祭」と「あしがらアートの森」のコラボレーション「あしがらアートの森 with 森の大地祭」。今年は11月18日（土）、19日（日）の二日間で開催いたします。美術展、ワークショップ、森の遊び自然体験、各社軽食の販売、地域で活躍する方々の文化発表及び演奏・演技など、楽しい内容が盛りだくさんです。

実施日 11月18日（土）と11月19日（日）
 会場 足柄ふれあいの村
 参加費 無料。一部体験や物販などは実費

★来月のファミリーコミュニケーションの日：12月8日（日）

10:00～12:00《自然観察会》冬芽・葉痕。植物の顔を見てみよう（参加費無料）
 13:00～15:00《クラフト教室》大人：クリスマスリース作り（材料費1,000円）
 子ども：クリスマスグッズ作り（材料費300円）
 ※12月の午後の部は事前申込制です。定員を超えた場合は抽選となります。
 ※申込み・問合せはHPまたは電話などでお気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村（南足柄市広町1507）

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

指定管理者：株式会社アグサ（連携協力：関東学院大学）

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
 子ども教育支援課

URL：http://www.ashigara-fureai.com/